



学校教育目標 「心身ともに健康な子どもの育成」～徳・知・体の調和のとれた人間の育成～ **なかよく、かしこく、いきいきと**

<めざす子ども像>

- 思いやりがあり、なかよく助け合う子ども
- よく考え、自ら進んで学ぶ子ども
- 健康で明るく、粘り強く実行できる子ども

<めざす学校像>

- 思いやり、やさしさにあふれる学校
- どの子もめあてをもち、活躍できる学校
- 子どもの歓声が上がる、楽しい学校

<めざす教職員像>

- 常に危機管理意識をもち、子どもの力を伸ばすために努力を惜しまない、信頼される教職員
- 子どもに対する温かな愛情をもち、一人一人を大切にする教職員
 - 子どもを伸ばすために、一時間一時間の授業を大切にする教職員
 - 子どもとともに汗を流し、時を守り、場を清め、礼を正す教職員
 - 自己反省の姿勢をもち、専門性、指導力の向上のため、常に研修に努める教職員
 - 常に教育公務員としての自覚をもち、高い危機管理意識をもった教職員
 - 組織の一員としての自覚をもち、組織の大切さを理解している教職員

- 運(1) 公教育の場として、充実した教育活動が展開され、児童・保護者・地域の信頼にこたえる学校
 営(2) 職員一人一人がもてる力を発揮し、それぞれの役割を積極的に果たすとともに、調和のとれた教育活動が展開される学校
 目(3) 児童一人一人のよさを見出し、可能性を引き出す教育活動が展開され、全ての児童が安心して学校生活を送ることができる学校
 標(4) 地域の人材や特性を生かした教育活動が展開され、児童・保護者・地域に開かれた生涯学習の場としての基盤がある学校

持続可能な社会を築く市民として生きる力

～考えをもち、考えを表現し、考えをもとに他者と協働する力～

本年度の重点

	<重点1> 子どもも教師も学びを実感する授業づくりの充実	<重点2> 学年及び近接学年でのカリキュラム・マネジメントの推進	<重点3> 協働する人間関係、集団づくりの推進																							
な か よ く	対話すること、協働することを充実させる	持続可能な社会をつくる力を育てるカリキュラム	他者と関わり、知り合い、大切にしよう																							
	<table border="1"> <tr> <td>2</td> <td>人との対話を通して見方や考え方を広げたり、自信をもったりできるように、対話することを楽しく活動を意図的に設定した。</td> <td>3.09</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>協働で何かを行ったり、作り出したりする活動を仕組んだ。</td> <td>3.04</td> </tr> </table> <p>○対話することを楽しく活動を意図的に設定する。 ○他者の話を「聞くこと」に力を入れる。 ○自分の考えを相手に適切に伝えたり、集団の中で発言したりすることを重視する。 ○協働で何かを行ったり作り出したりする活動を充実させる。 ○学級や学年の枠を超えて、職員同士が積極的に関わり合い、情報交換し、よりよい方向に向けて意見を出し合おう。</p>	2	人との対話を通して見方や考え方を広げたり、自信をもったりできるように、対話することを楽しく活動を意図的に設定した。	3.09	3	協働で何かを行ったり、作り出したりする活動を仕組んだ。	3.04	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>「持続可能な社会を築く」ことを柱として、生活科や総合的な学習の時間を中心に、全教科等のカリキュラムを考えている。</td> <td>2.81</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>中井の町→北九州市→国→世界と視野を広げながら、自分たちを取り巻く諸課題を解決する方法や、よりよい生き方を考える学習を展開している。</td> <td>2.71</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>本市の市民として、「環境」の視点からのシビックプライドを醸成するよう努めた。</td> <td>2.55</td> </tr> </table> <p>○自分たちを取り巻く諸課題の解決方法や、よりよい生き方を考える学習 ○中井の子どもとして、本市の市民としてのシビックプライドの醸成。 ○世界の様々な事象、情報に通じ、学校教育を通して持続可能な社会構築の一端を担う自覚をもち、社会の変化への対応能力を身に付けていこう。</p>	1	「持続可能な社会を築く」ことを柱として、生活科や総合的な学習の時間を中心に、全教科等のカリキュラムを考えている。	2.81	2	中井の町→北九州市→国→世界と視野を広げながら、自分たちを取り巻く諸課題を解決する方法や、よりよい生き方を考える学習を展開している。	2.71	3	本市の市民として、「環境」の視点からのシビックプライドを醸成するよう努めた。	2.55	<table border="1"> <tr> <td>2</td> <td>友達のことや自分の周りの人のことを知りたいという思いをもたせる活動を仕組んだ。</td> <td>3.04</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>自分とは異なる考えや特性を認め、違うことの価値を実感できる学習活動を仕組んだ。</td> <td>3.17</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>いじめ防止のための取組など、子どもたちからの発案、実行を引き出しつつ、対人スキルや心を育てる活動を工夫した。</td> <td>3.05</td> </tr> </table> <p>○相手意識をもった挨拶や適切な言葉遣い、他者への配慮や思いやりを指導する。 ○友達のことや自分を取り巻く様々な人に関心をもたせ、自分とは異なる考えや特性を認め、違うことの価値を実感できる学習活動を仕組む。 ○お互いを思いやり、気にかけてあい、職員の温かい人間関係を築こう。</p>	2	友達のことや自分の周りの人のことを知りたいという思いをもたせる活動を仕組んだ。	3.04	3	自分とは異なる考えや特性を認め、違うことの価値を実感できる学習活動を仕組んだ。	3.17	6	いじめ防止のための取組など、子どもたちからの発案、実行を引き出しつつ、対人スキルや心を育てる活動を工夫した。
2	人との対話を通して見方や考え方を広げたり、自信をもったりできるように、対話することを楽しく活動を意図的に設定した。	3.09																								
3	協働で何かを行ったり、作り出したりする活動を仕組んだ。	3.04																								
1	「持続可能な社会を築く」ことを柱として、生活科や総合的な学習の時間を中心に、全教科等のカリキュラムを考えている。	2.81																								
2	中井の町→北九州市→国→世界と視野を広げながら、自分たちを取り巻く諸課題を解決する方法や、よりよい生き方を考える学習を展開している。	2.71																								
3	本市の市民として、「環境」の視点からのシビックプライドを醸成するよう努めた。	2.55																								
2	友達のことや自分の周りの人のことを知りたいという思いをもたせる活動を仕組んだ。	3.04																								
3	自分とは異なる考えや特性を認め、違うことの価値を実感できる学習活動を仕組んだ。	3.17																								
6	いじめ防止のための取組など、子どもたちからの発案、実行を引き出しつつ、対人スキルや心を育てる活動を工夫した。	3.05																								
か し こ く	中井スタンダードの授業 めあて・学び合い・まとめ・振り返り一人一人が考えをもち、表現し、考えをもとに協働する学習	教科や様々な学習活動、人、地域がつながるカリキュラム	聴き合い、話し合い、知恵を出し合ってよりよく生きる																							
	<table border="1"> <tr> <td>5</td> <td>子どもが自ら考えざるを得ない問題提示、課題設定を工夫した。</td> <td>2.87</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>自分の考えをもたせ、それをもとに学び合う活動(対話や話し合い、意見交換、討論、発表、発信等)を仕組んだ。</td> <td>2.96</td> </tr> </table> <p>○子どもが自ら考えざるを得ない問題提示、学習課題の設定を工夫する。 ○「見て考える、読んで考える、聴いて考える」を日常的に行う。 ○自分の考えをもとに学び合う活動(対話や話し合い、意見交換、討論、発表、発信等)を充実させる。 ○学習活動のねらいを明確にして「めあて」を明示し、「見通し」をもたせ、学び合った結果としての「まとめ」、学びを確かめ意味をとらえ直させ、価値を実感させ次時につなぐ「振り返り」を確実に行う。 ○日々授業改善に取り組み、授業をレベルアップしよう!</p>	5	子どもが自ら考えざるを得ない問題提示、課題設定を工夫した。	2.87	7	自分の考えをもたせ、それをもとに学び合う活動(対話や話し合い、意見交換、討論、発表、発信等)を仕組んだ。	2.96	<table border="1"> <tr> <td>4</td> <td>学んだ知識・技能を関連付けて考え、問題を解決できるように、各教科等における学びをつないで、教科横断的な学習を展開するよう工夫している。</td> <td>2.86</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>学校生活そのものや、家庭生活における様々な場面、地域の人とのかかわりなどを学びにする、社会とつながる学習活動を設定している。</td> <td>2.73</td> </tr> </table> <p>○単元をデザインすることの重視。一年間の見通し、時期や意味を考える。教科と教科、総合と教科、行事と教科・生活単元学習等とつながりをもたせてメリットを生み出す。 ○学校外の人や場等とのつながりを充実させる。様々な仕事、地域活動等。 ○多様な人との出会い、協働場面をつくり、子どもの学びに生かすために、教職員が積極的に地域や学校外の人とのつながりをつくる。</p>	4	学んだ知識・技能を関連付けて考え、問題を解決できるように、各教科等における学びをつないで、教科横断的な学習を展開するよう工夫している。	2.86	5	学校生活そのものや、家庭生活における様々な場面、地域の人とのかかわりなどを学びにする、社会とつながる学習活動を設定している。	2.73	<table border="1"> <tr> <td>7</td> <td>友達の話を関心をもって聞き、質問をしたり、感想を述べたり、意見を言ったりする活動を工夫し、豊富に取り組んだ。</td> <td>2.91</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>友達と考えを出し合い検討しながら様々な活動を進めることが、よりよい結果に結びつくことを実感させるよう努めた。</td> <td>3.00</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>様々な仕事や地域活動などに取り組む人との出会いや関わりを、子どもの学習に生かすよう努めた。</td> <td>2.70</td> </tr> </table> <p>○授業で学び合う集団づくりに努める。 友達の話を関心をもって聞き、質問をしたり、感想を述べたり、意見を言ったりして、考えを出し合い検討しながら様々な活動を進めることが、よりよい結果に結びつくことを実感させる。 ○職員集団皆のウェルビーイングを考え、学び合い育ち合う、学習する組織をつくる。</p>	7	友達の話を関心をもって聞き、質問をしたり、感想を述べたり、意見を言ったりする活動を工夫し、豊富に取り組んだ。	2.91	8	友達と考えを出し合い検討しながら様々な活動を進めることが、よりよい結果に結びつくことを実感させるよう努めた。	3.00	9	様々な仕事や地域活動などに取り組む人との出会いや関わりを、子どもの学習に生かすよう努めた。	2.70		
5	子どもが自ら考えざるを得ない問題提示、課題設定を工夫した。	2.87																								
7	自分の考えをもたせ、それをもとに学び合う活動(対話や話し合い、意見交換、討論、発表、発信等)を仕組んだ。	2.96																								
4	学んだ知識・技能を関連付けて考え、問題を解決できるように、各教科等における学びをつないで、教科横断的な学習を展開するよう工夫している。	2.86																								
5	学校生活そのものや、家庭生活における様々な場面、地域の人とのかかわりなどを学びにする、社会とつながる学習活動を設定している。	2.73																								
7	友達の話を関心をもって聞き、質問をしたり、感想を述べたり、意見を言ったりする活動を工夫し、豊富に取り組んだ。	2.91																								
8	友達と考えを出し合い検討しながら様々な活動を進めることが、よりよい結果に結びつくことを実感させるよう努めた。	3.00																								
9	様々な仕事や地域活動などに取り組む人との出会いや関わりを、子どもの学習に生かすよう努めた。	2.70																								
い き い き	子どもが主体的に学ぶ「学びに向かう力」を育てる授業	子どもの思いや願いの実現や課題解決を重視するカリキュラム	自信と誇りをもたせる																							
	<table border="1"> <tr> <td>9</td> <td>学び合いを可視化する板書、「まなボード」の活用、一人一人の考えや学びが反映されるノート指導に努めた。</td> <td>2.77</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>子ども自身が、「知りたい、できるようになりたい、解決したい、分かりたい」と主体的に学び、「やってみよう、こうしてみよう」と行動できるような学習課題や活動を工夫した。</td> <td>2.95</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>達成感や自信、学ぶ意欲をもたせるよう、様々な学習活動の事前・事後の指導を丁寧に行い、学んだことの価値付けを行った。</td> <td>2.91</td> </tr> </table> <p>○学び合いの可視化。「まなボード」、付箋やメモの効果的な活用。 ○主体的に学び、行動できる学習課題や活動を工夫する。 ○失敗することや困難なことに出会っても、やり直しや修正を図りながら最後までやり抜くことができるような活動展開を工夫する。 ○今学期も、GRIT「あきらめずにやり抜く力」のある職員集団で!</p>	9	学び合いを可視化する板書、「まなボード」の活用、一人一人の考えや学びが反映されるノート指導に努めた。	2.77	10	子ども自身が、「知りたい、できるようになりたい、解決したい、分かりたい」と主体的に学び、「やってみよう、こうしてみよう」と行動できるような学習課題や活動を工夫した。	2.95	11	達成感や自信、学ぶ意欲をもたせるよう、様々な学習活動の事前・事後の指導を丁寧に行い、学んだことの価値付けを行った。	2.91	<table border="1"> <tr> <td>6</td> <td>子どもが、学んだことが他の学習や日常生活や実社会で生かされることに気づき、学ぶことよさや価値を実感しながら学び続けられるように、カリキュラムのつながりを考えている。</td> <td>2.91</td> </tr> </table> <p>○学んだことが、他の学習や日常生活や実社会で生かされることに気づき、学ぶことよさや価値を実感しながら学び続けられるように、カリキュラムのつながりを工夫する。 ○子どもの思いや意識のつながりを大切にし、子どもにとって考える必然性のある学習課題を設定し、単元のつながりを考えてカリキュラムをつくる。 ○子どもが主体的に課題解決に挑み、力を伸ばしていくことができているか、年間計画や単元全体の展開、小単元や一時間の授業の振り返りを行い、軌道修正や工夫改善を日常的に行う。</p>	6	子どもが、学んだことが他の学習や日常生活や実社会で生かされることに気づき、学ぶことよさや価値を実感しながら学び続けられるように、カリキュラムのつながりを考えている。	2.91	<p>○様々なことに積極的に挑戦させ、同じ経験をすることで感動を共有しながら、学び合い成長する集団づくりに努める。成功や失敗を多く体験させ、成長の糧にできるように指導する。 ○友達をはじめ他者との関わり合いの中で、個だけでなく集団の中で課題解決する力をつけさせ、自信をもたせる。 ○学校、学級、また、自分や誰かのために、知恵や力を発揮してしっかり働く心情と行動を育てる。 ○一人一人の子どもが、自分の心と身体を大切にし、向上心をもって物事に取り組み、「自分ではできる」という自信をもち、他者と違っていても、自分の考えを、自信をもって発言できるように、個に応じた指導や支援を工夫する。 ○中井小学校の一員であることを誇れる子どもであり教職員でありたい。</p>											
9	学び合いを可視化する板書、「まなボード」の活用、一人一人の考えや学びが反映されるノート指導に努めた。	2.77																								
10	子ども自身が、「知りたい、できるようになりたい、解決したい、分かりたい」と主体的に学び、「やってみよう、こうしてみよう」と行動できるような学習課題や活動を工夫した。	2.95																								
11	達成感や自信、学ぶ意欲をもたせるよう、様々な学習活動の事前・事後の指導を丁寧に行い、学んだことの価値付けを行った。	2.91																								
6	子どもが、学んだことが他の学習や日常生活や実社会で生かされることに気づき、学ぶことよさや価値を実感しながら学び続けられるように、カリキュラムのつながりを考えている。	2.91																								

